

施設長挨拶

「しあわせは いつもじぶんのところがきめる」

はなこみち施設長 大澤 栄次



コロナ禍の中、はなこみちの子どもたちも新しい生活スタイルを強いられています。皆、元気な毎日を過ごしています。

これは、はなこみちの職員が一丸となって子どもたちに寄り添い、日頃から手厚い支援を行ってくださっているお陰です。

この間、某テレビ番組で、相田みつをの命日（12月17日）に因んで、色々な作品が紹介されました。その1つに【しあわせは いつもじぶんのところがきめる】という作品の紹介がありました。

その中で、心に留まったのが、幸せには2つの種類があるということでした。

1つ目は、普段自分の周りに当たり前にある幸せ、例えば、朝起きて普通にご飯が食べられ、「おはよう」・「行ってらっしゃい」・「ただいま」と挨拶を交わせる人がいる等といった、気づかないが普通にある幸せ・・・

2つ目は、自分の思い込みに左右される幸せという価値観、例えば、周りから見て幸せそうに見えても、本人が幸せだと思っていなければ幸せとはいえないという、その人の価値観に左右される幸せ・・・

はなこみちで生活する多くの子どもたちは、1つ目の幸せである「自分の周りにある当たりのしあわせ」さえ充足されないまま施設に預けられています。

子どもたちの、自己肯定感を育み、普段は気づかないような当たりの幸せを取り戻させることも、施設で働く職員にとって大切なことの1つではないかと感じています。

旅立ちの日に向けて…

はなこみちには、施設退所予定の児童が新たな生活にスムーズに移行できるよう、一人暮らしの練習を行う自活訓練棟という建物があります。今年度は5名の児童がこの自活訓練棟を定期的に利用し、自立を見据えた生活を行っています。職員と共に必要な課題を考ながら、食事の準備から、洗濯、掃除、お金の管理など自力でできることを増やすために取り組んでいます。

職員は、生活面以外にも就職先の見学の付き添い、会社への入社や不動産の賃貸に必要な事務手続き等の手伝いをし、できる限りのサポートをしています。

今年度はコロナ禍で、進路決定までの道のりが大変でしたが、退所予定の5名がそれぞれの場で元気に活躍してくれることを願っています。



新棟に隣接する自活訓練棟

11月7日（土） 浅間隠山登山

11月7日（土）に小学4年生以上の児童12名と職員4名で、群馬県と長野県の境にある浅間隠山（1,757m）に登ってきました。道中に様々なトラブルもありましたが、全員無事に山頂までたどり着くことができました。自分の足で登り切った子どもたちは達成感を持ったようです。帰宅後、登山中の出来事をたくさん話してくれました。今回参加した男子児童の感想を紹介します。

ぶちとまと 小学生男子の感想

山が急でした。山頂についてバク転をしました。最初は怖くて、下りる時も急で滑りました。風が強くて袋やレジヤシートやカップの容器が飛びそうでした。あと、お昼のときに箸がなくて困りました。でも、木で食べました。一人の男の子だけ、ちがう登山をしている人の箸をもらいました。田高さんが「いいな。」と言っていました。「それは誰からもらったんだい？」とその男の子に言っていました。帰りに、はまゆう山荘という温泉に入りました。お湯がしょっぱくて、シャワーが熱かったです。



12月26日（月）はなこみちクリスマス会

12月25日（水）に、多目的ホールではなこみちクリスマス会を開催しました。コロナ禍ということもあり、例年よりも規模を縮小しての実施でしたが、児童・職員共にゲームや出し物に参加して楽しむことができました。会の最後には、スペシャルゲストとして深谷市のゆるキャラであるふっかちゃんが登場し、児童一人ひとりにプレゼントを配ってくれました。



ユニット通信



そらまめ 指導員 太 一誠

11月から1名増えて7名での生活が始まりました。休日には公園で遊び、和気あいあいと遊んでいます。

12月にはクリスマス会が開催され、職員、児童ともに楽しい姿が見受けられました。また、クリスマスプレゼントではサンタさんに頂くプレゼントを待ち侘びている様子があり、サンタさんに頂いたプレゼントを大切にしています。

大掃除では、1年間自分たちが使用した部屋を職員と共に掃除を行い心機一転で新年を迎えることが出来ました。三が日では自分たちで献立を作り職員と作っている姿が印象的でした。

もろこし 指導員 前田 彩夏

11月から1名増え、7名での生活がスタートしました。12月にあったクリスマス会では例年とは違った形での開催となりましたが、とても楽しそうにしている子どもたちの様子を見るのが出来ました。

また三が日では、子どもたちが積極的に食事の準備等をお手伝いしてくれ、子どもたちの思いやりを感じる事が出来ました。

新しい年度を間近に控え、もろこしでは退所に向けて準備を進める子や、新しい学年に上がる子、幼稚園から小学校に上がる子、幼稚園への入園を控えている子があり、慌ただしく準備を進めております。感染症対策もきちんと行い、毎日元気に子どもたちが過ごせるようサポートをしていきたいと思ひます。

ぴちとまと 指導員 山岸 孝気

今年度は、コロナウイルスの影響で多くのイベントが中止になってしまいました。そんな状況下で開催されたクリスマス会。ビンゴやコイン落とし、〇×クイズなど様々な催し物を実施しました。ユニット毎でなく、児童一人ひとりと交流することができる場となり、子どもたちの笑顔もたくさん見ることが出来ました。

その他にも冬休みに入り、餅つき大会や初詣など数多くのイベントがありました。どのイベントも子どもたちの思い出に残るようなものにすることが出来たと思ひます。

今年一年も子どもたちが健康で楽しくはなこみちで有意義な生活を送れるように職員一同も精進していきたいと思ひます。

かぶら 指導員 安藤 佳奈子

二学期も無事に終わり、新型コロナウイルスの影響で短くなった冬休みでも、かぶらの子どもたちは各々満喫していました。サンタクロースから届いたプレゼントに喜び、はなこみちのクリスマス会では、他ユニットの子どもたちや職員とも交流し、とても有意義な時間を過ごしていました。お餅つきでは独創的な鏡餅を完成させ、大掃除を終えると新年を迎える準備はばっちり。大晦日はいつもより少しだけ夜更かしをして、お年玉を楽しみに眠りにつかしました。元旦には、おせち料理の食材1つ1つの意味を学び、1年の健康と発展を祈りながら食べました。年始の初詣は寒い中、瀧宮神社へ。お賽銭を握りしめて、長い参拝列に並びお願いごとを唱える姿はとても印象的でした。

まだまだ新型コロナウイルスが流行していますが、病気に負けず元気に楽しく過ごせるようサポートしていきたいと思ひます。

ぽてと 指導員 宮島 拓真

2月にありましたクリスマスイブ、誕生日プレゼントを今か今かと心待ちにしている子どもたちの姿、翌日の朝プレゼントを見た子どもたちの笑顔は普段見ることのできない特別な物でした。

1月に入り、新年を迎えお年玉をもらった子どもたち、買いたい物をすぐ買いに行く子、高価な物を買うために貯金を頑張っている子など様々な使い道がありました。

コロナ渦の中こういった行事は子ども達にとってとても楽しく、思い出に残る時間です。その場面ごとでしか見ることのできない笑顔が見られとても嬉しく思ひます。

これからも子ども達の日々の成長を見守り、支援していきたいと思ひます。

いちご 保育士 須賀 優莉

冬休みに入り、クリスマス会や初詣等の季節の行事も多く、子ども達も積極的に参加し楽しんでいました。今年は例年とは違い冬休みも短くなってしまいましたが、子ども達もユニット内で各々ゆっくりと過ごしていました。

年末年始は子ども達と一緒に大掃除をし、無事新年を迎えることができました。また子ども達自身で自分に合った新年の抱負を立て、1人ひとりが目標に向かい頑張っている姿が見られます。3学期も始まり残りの学校生活も怪我や病気もなく、送ってほしいです。

今年度も、残り1か月となります。ユニットでは就職を控え退所に向けて準備をする子、小学校卒業を控えている子もおり、忙しい時期にもなるので、しっかりとサポートしていきたいと思ひます。

行事予定(1月・2月・3月)

1月	2月	3月
1日(金) 元旦	2日(火) 豆まき	2日(火) 新中1情報交換会(中)
6日(水) 運営会議、始業式(小中)	3日(水) 運営会議	3日(水) 運営会議
7日(木) A棟会議	4日(木) A棟会議、教育相談	4日(木) A棟会議
8日(金) 始業式(幼)	6日(土) 防災訓練	6日(土) 登山
11日(月) 成人の日	9日(火) 職員会議	9日(火) 職員会議
12日(火) 職員会議 措置後調査(所沢)	11日(木) 建国記念日	11日(木) B棟会議
14日(木) B棟会議	12日(金) B棟会議	13日(土) 総合防災訓練
15日(金) プロジェクト会議	18日(木) C棟会議	16日(火) 卒業式(中)
21日(木) C棟会議、教育相談(小)	22日(月) 新任職員研修(オンライン)	17日(水) 理事会・評議員会
28日(木) リーダー会議、給食会議	23日(火) 天皇誕生日	18日(木) C棟会議
30日(土) 新任職員内定式	25日(木) リーダー会議	19日(金) 卒園式(幼)
	26日(金) 施設長会議	20日(土) ハイキング
		24日(水) 卒業式(小)
		26日(金) 修了式(小)

報恩感謝・善意の寄付

NPO法人 クロスワイス様 **毎日新聞東京社会事業団様**
全国シャンメリー協同組合様 **ゴルフドゥ様**
ヤクルトグループ様 **パチンコ アスカ様**
ほっともっと様 **学校法人 実践学園様**
三菱広報委員会様 **ありさんフロ(株)様**
カーフスフードドライブ様 **ハウス食品グループ本社(株)様**
埼玉県社会福祉協議会様 **サンヨー缶詰(株)様**
西武ライオンズ様 **丸善食品工業(株)様**
埼玉県書店商業組合様 **食品事業部 三育フーズ様**
チュチュアンナ様 **キュービー(株)様**
日本鏡餅組合様 **(株) 榮木樓本舗様**
静岡ジェイエイフーズ(株)様 **八戸協和水産(株)様**
田原缶詰(株)様 **(株) 桃屋様**
天狗缶詰(株)様 **ホリカフーズ(株)様**
讃陽食品工業(株)様 **(株) ハーベス様**
パチンコ アスカ様 **渡辺千紘様**
田島様
(株) ホテイフーズコーポレーション様

暖かいご支援感謝致します

災害時避難場所を提供!

緊急時は避難所として地域に開放しています。



- ① 防災倉庫
- ② 備蓄食糧(1,000食)
- ③ テント(3張)・寝袋(10人分)
- ④ 地域交流センター解放
(スポーツ少年団・地域ボランティア団体等)
- ⑤ AED・チェーンソー等の機材
- ⑥ 非常用トイレキット(500回分)
- ⑦ 救命胴衣(大人用5個・こども用5個)
- ⑧ 救命用浮き輪
- ⑨ 簡易エアマット(20人分)・簡易寝袋(20人分)
- ⑩ バーベキューセット(8台)

はなこみちでは毎月定期的に消火防災訓練を実施し、万に備えています。

ボランティアサークル花小路会員募集あなたも活動してみませんか?

児童養護施設はなこみちを支援するボランティアサークルです。遊びや学習、生活支援などを中心に実施しています。お気軽にお電話ください。(048-574-3146)

防災訓練

備えあれば憂いなし。毎月一度の火災を想定した防災のための避難・消火訓練を各ユニット持ち回りで実施しています。その他にも年に数回は総合防災訓練を行います。その際には、消防士の立会いの下、消火訓練も実施しています。

職員としては子どもたちにも火事の怖さ・地震の恐ろしさ等を伝えながら、出来るだけ緊張感を持って訓練にあたるよう努力しています。実際に災害等がなく訓練だけで済むように日々願うばかりです。

編集後記

2月からNHKの大河ドラマ「青天を衝け」が始まりました。主人公の渋沢栄一翁は深谷市出身で、日本初の社会福祉施設「養育院」を創設した人物です。

私たち児童養護施設職員も、渋沢栄一翁の生き方から学ぶことが多くありそうですね。次号は、新年度の4月末の発行を予定しております。